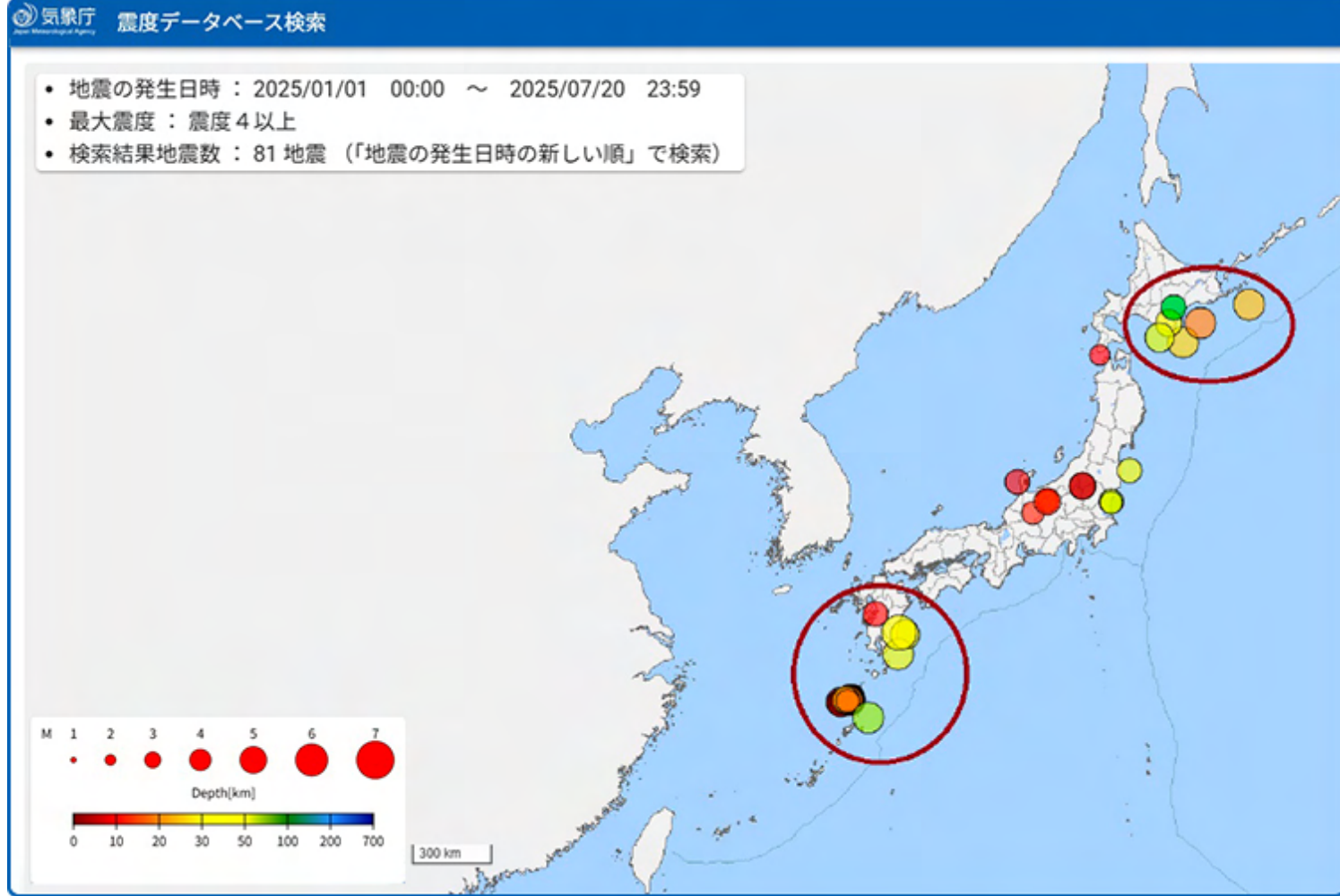




AIR断震 倶楽部通信 54

世界初！空気の力で家を浮かす！
揺れない家が家族を守る

「究極の地震対策住宅」の株式会社三誠AIR断震システムです。
株式会社三誠AIR断震システムは、株式会社三誠のグループ会社です。
両社の担当者と名刺交換させていただいた方々に配信しております。
※このメールはテキストメールでもご覧になれますが、HTML形式で配信しております。

日本列島を揺るがす異変？
北と南で相次ぐ群発地震と高まる懸念

▲震度 4 以上の地震発生数

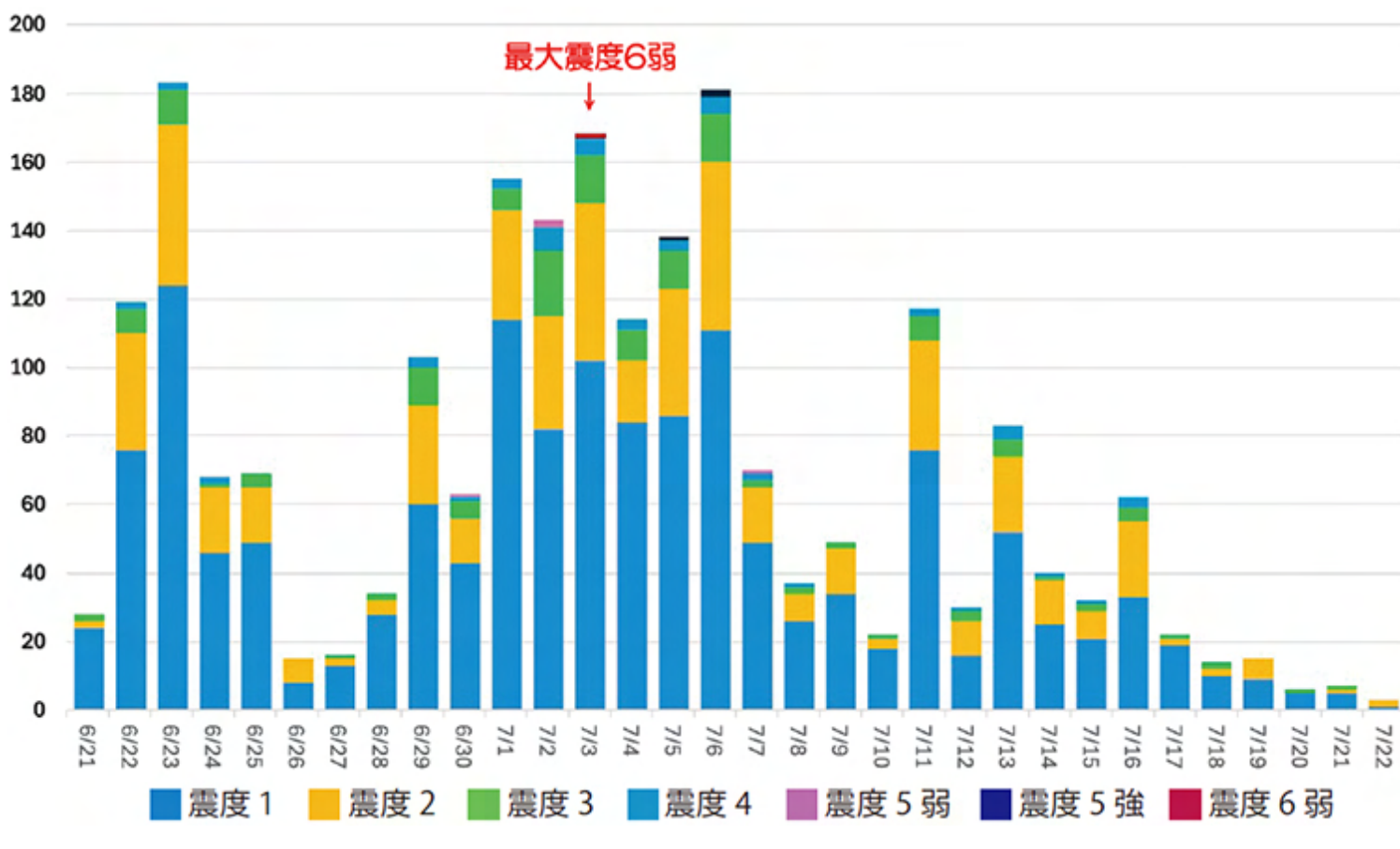
(2025 年 1 月 1 日～ 7 月 20 日；気象庁地震データベース)

日本では、今年の 1 月 1 日以降、震度 1 以上の地震発生数は 7 月 22 日までに 3230 回で、2024 年の年間発生数 3678 回に迫る勢いです。今年地震の多くはトカラ列島近海の群発地震ですが、北海道東南沖の千島海溝近辺でも震度 4 の地震が 6 回発生するなど、日本列島の北と南で大きな地震が心配される状況です。

鹿児島県十島村（トカラ列島）近海では
6 月 21 日以降、有感地震が 2200 回以上発生

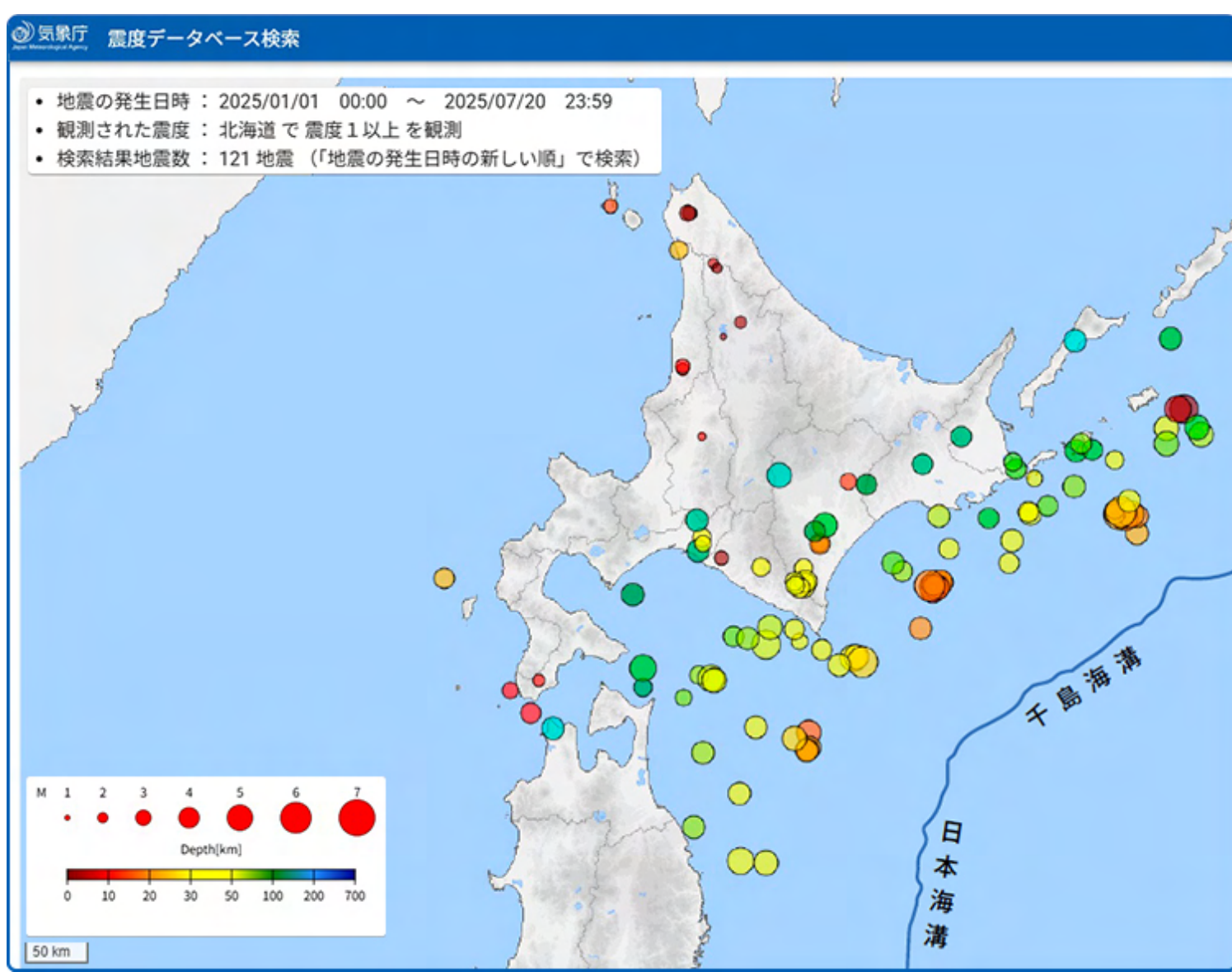
●トカラ列島近海の地震の最大震度別地震回数

(2025 年 6 月 21 日～ 7 月 22 日 震度 1 以上 気象庁データ)



鹿児島県十島村を構成するトカラ列島近海では、6 月 21 日から群発地震が続き、7 月 22 日までに震度 1 以上の地震が 2206 回も発生しています。7 月 3 日にはマグニチュード 5.5、最大震度 6 弱の地震が起き、震源に近い悪石島と小宝島の住民約 30 人が、鹿児島市などに島外避難する事態となりました。

トカラ列島近海では、2021 年 12 月に 346 回、2023 年 9 月にも 308 回の群発地震が発生しています。2024 年 1 月 1 日に能登半島で発生したマグニチュード 7.6、最大震度 7 の大きな地震も、6 年ほど前から地震が増え始め、たびたび群発地震が発生した後に起きたものでした。トカラ列島の群発地震も、巨大地震の前触れではないかとの心配もあります。

北海道東南部の千島海溝近辺では
今年に入ってから、震度 4 以上の地震が 6 回発生

▲震度 1 以上の地震発生数

(2025 年 1 月 1 日～ 7 月 20 日；気象庁地震データベース)

上図は、2025 年 1 月 1 日～ 7 月 20 日の間に発生した震度 1 以上の地震の震源を示したものです。この地図を見ると、震源が右上から左下へと帯状に分布していることがわかります。この帯は、さらに右下にある千島海溝と平行するように並んでいます。この地域に起きる地震の多くは、海のプレートである太平洋プレートが、陸のプレートである北米プレートに沈み込む動きによって起きています。今年 5 月～ 6 月の間に、震度 4 の地震が 6 回発生し、大きな地震の発生が懸念されます。

詳しくはHPへ▶

地震が起きたその時、家を浮上させいのちと家財を守る！

「エアー断震システム」

地震の揺れを感知すると瞬時にセンサーが作動。エアータンクから空気を送り込んで家を浮かせ、揺れを建物に伝えづらくします。

震度 7 の揺れを約 1/30 に軽減

詳しくはHPへ▶



▲国立研究開発法人 防災科学研究所での実証実験の様子

震度 7 を想定した住宅の浮上実験をご覧ください。

「AIR 断震倶楽部通信」

バックナンバーはこちらから▶

「エアー断震システム」

詳しい資料請求はこちらまで▶

「エアー断震システム」の効果を体感してみませんか。関東に 4 カ所体験できる展示場があります。

バックナンバー▶

資料請求▶

展示会場▶

☆☆私たちは、地震災害から一人でも多くの命を守るのに本気です!!
この思いにご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。
最後までお読みいただき、ありがとうございました。

《送信者》

株式会社 三誠AIR断震システム

〒104-0033 東京都中央区新川 1-6-1 2 M&Sビル 3 階

TEL：03-3551-0272 FAX：03-3551-0273

info@airdanshin.co.jp https://airdanshin.co.jp

※このメールの内容に関するご意見・ご質問はこちら